日本キリスト教団　東金教会〔２１〕

2019年5月26日復活節第６主日礼拝

年度目標　《キリストに根を下ろして生きる》

聖句　キリストに根を下ろして造り上げられ、教えられた通りの信仰をしっかり守って…　コロサイ2章7節

【礼拝式次第】

司式	足立
奏楽	中村
受付	三枝
案内	寺内
名札係	森川
礼拝感謝祈祷	三枝
〃　〃	藤田

前奏		中村
讃美歌	１９	一同
使徒信条	５６６	〃
交読文	２０	司・会衆
主の祈り	５６４	一同
聖書	コロサイ書 ４章１０節～１１節	司会者
祈祷		足立
新聖歌	３１８	一同
み言葉の伝え 〈信仰の仲間たちⅡ〉		中村
讃美歌	３２４	一同
献金		
礼拝感謝		三枝
〃　〃		藤田
報告		
頌栄	５４１	一同
祝祷（派遣）		中村
後奏	新聖歌５８	聖歌隊

【集会案内】

聖書研究祈祷会	５月２９日(水)午後7:30～
早天祈祷会	月～金7時(土・日・祭日除く
ＣＳ教師会	本日礼拝後
送迎委員会	本日ＣＳ教師会後
聖書輪読会	６月２日(日)9:50-10:10
礼拝準備祈祷会	６月２日(日)10:25-10:30

【報告】

☆先週持たれました教会総会の結果、新たに土屋　姉、武田　兄、森川　兄の三方が長老に選任され、足立　兄、安延　兄、藤本　姉に替わり２年間の奉仕を願うこととなりました。退かれたお三方のこれまでのご奉仕に感謝すると共に、新たなお三方の良き働きを祈るものであります。尚、次週礼拝に於いて長老任職式を持つ予定です。

☆次週は定期長老会が予定されております。―６月９日がペンテコステのため―新長老はお忘れなきようお願いします。

☆５月28日は東京教区総会が持たれます。

☆今年の一泊夏期キャンプは７月23(火)・24日(水)と早くもたれます。申込締切は６月１６日までです。また、教会学校一日夏期学校は7月26日(金)に持たれます。お子さん、お孫さん等お寄越し下さい。

【5月26日～6月１日の誕生者】

○澤本　姉　○中里　姉　○青木　兄
○青木　兄　○鵜沢　兄　○松本　兄

※おめでとうございます。主に繋がる枝々であることを覚え、皆で祈り合わせて参りましょう。

【次週(６月２日)聖餐式当番者】

配餐者……土屋・森川
祈祷者……藤田・岡部

【先週集会状況】

集会名	男	女	計
主日礼拝(5/19)	14	35	49
聖研祈祷会(5/22)	3	4	7
聖書輪読会(5/19)	3	3	6
教会学校(5/19)	10	20	30

早天祈祷会			
日	男	女	計
5/20	1	1	2
5/21	1	1	2
5/22	1	1	2
5/23	1	1	2
5/24	1	1	2

主日礼拝献金(5/１９)……４１,７００円
教会学校献金(5/１９)……７,３８８円

【今日のメッセージ】

題　[信仰の仲間たちⅡ]
聖書　コロサイ書４章１０節～１１節

1.自分以上に神を大切にして

2.アリスタルコ、マルコ、ユスト

3.創造、選び、完成の歴史の中で

【次週(６月２日)礼拝案内】

題　〈信仰の仲間たちⅢ〉

交読文	２１
聖書	コロサイ書４章１２節～１４節
讃美歌	２０番　２７４番
新聖歌	３００番

【次週(６月２日)礼拝式当番者】

御言葉の伝え	中村
司式者	岡村
奏楽者	中村
受付者	津久井
案内者	安延
名札当番	宮中
礼拝感謝祈祷	井上
〃　〃	五木田
ｃｓお話し	土屋
会堂清掃者	幼稚園教諭
〃　〃	
花係	小林
看板書き	澤本

【聖書から】

わたしの様子については、ティキコがすべてを話すことでしょう。彼は主に結ばれた、愛する兄弟、忠実に仕える者、仲間の僕です。彼をそちらに送るのは、あなたがたがわたしたちの様子を知り、彼によって心が励まされるためなのです。

ヨハネによる福音書一九章一二～一三節

私たちの救い主、イエス・キリストは私たちを「友」と呼んでくださいました。私たちが神に背き、的外れな様であるにも関わらず主は私たちを友と呼び、御自分を通してなさる神さまの憐みのご計画を示されたのです。すなわち、「友」と呼んでいただいたのは、私たちの行いや業績、素質の評価の結果ではなく、父なる神の憐み深い愛と御子イエス・キリストの限りない恵みの故であるということであります。そして今もなお、その愛と恵みの内においてくださる聖霊の豊かな働き、導き、慰めによって私たちは友であり続けることが出来るのです。では、実際私たちはイエス・キリストの友の座に留まっているのでしょうか。上記の聖書個所によると、ピラトは一見皇帝の友であることを選んだように見えますが、本当はユダヤ人の暴動を恐れていただけした。総督を務めている地方に騒動が起こり、治安が悪くなると更迭されてしまうという恐れが彼を動かし、主イエスを十字架へと差し出すようにしたのです。ですから、彼は皇帝の友に留まることを選んだのではなく、皇帝を通して得られる権力、権威の友であることを選んだのです。「友」という名の下で権力の「奴隷」となったのです。私たちが主イエスの友であると告白するのは、救いの恵みに与らせて頂いた喜びの告白であり、そうあり続けるよう日々新たに助け主である聖霊の導きを祈り求める意味での告白であるだろうか。只の天国への約束、祝福の保証、勝利への期待、それらに囚われ、不安や恐怖を克服するための自白のような告白ではないだろうか。主よ、どうぞ私を憐れみ、救いの喜びに生きる真の主の友であるよう助けてください。

―五月一二日　朴　貞蓮牧師説教―

【礼拝心得】

①礼拝は前奏から後奏までを守る。
②入堂したら私語を交さず、前奏までの時を黙想する。
③遅れてきた者は静かに入堂し、特に祈祷の時は入堂を控え、その場で共に祈りを守る。
④礼拝後は互いに挨拶を交し、交わりの時を持つ。
⑤各自週報棚を整理し、欠席者に週報を届ける。